



ゼミナール説明会 「大学(短大)におけるコロナ禍への対応」

2021年1月15日

大手前短期大学 ライフデザイン総合学科
教授 荒牧 裕一

1



自己紹介

自己紹介①

(学歴)

- ◆ 昭和40年3月 名古屋市に生まれる。
- ◆ 昭和62年3月 同志社大学 法学部 法律学科 卒業
- ◆ 平成13年3月 大阪学院大学 商学部(通信制) 卒業
- ◆ 平成17年3月 信州大学大学院 工学系研究科
博士前期課程(情報工学専攻) 修了
- ◆ 平成22年3月 神戸学院大学 実務法学研究科
(法科大学院) 修了
- ◆ 平成30年3月 大阪大学大学院 法学研究科 博士
前期課程 知的財産法プログラム 修了
- ◆ 平成30年4月 立命館大学 テクノロジー・マネジメント
研究科 博士後期課程 入学

自己紹介②

(職歴)

- ◆ 昭和62年4月 西日本建設業保証(株)入社
- ◆ 平成 7年4月 (株)建設総合サービスに出向
- ◆ 平成12年3月 一身上の都合により 退職
- ◆ 平成12年4月 荒牧総合研究所を開業
(中小企業診断士事務所)
- ◆ 平成24年4月 京都聖母女学院短期大学 生活科学科
- ◆ 平成30年4月 大和大学 政治経済学部 経済経営学科
- ◆ 令和 2年4月 大手前短期大学 ライフデザイン総合学科

自己紹介③

(主な資格－国家資格系)

- ◆昭和63年11月 司法書士試験合格
- ◆平成 3年12月 税理士試験科目合格 (簿記論)
- ◆平成 6年 4月 中小企業診断士登録
- ◆平成 8年12月 税理士試験科目合格 (財務諸表論)
- ◆平成12年 2月 米国公認会計士試験合格
- ◆平成14年 1月 マンション管理士試験合格
- ◆平成18年 6月 旧司法試験第2次短答式試験合格
- ◆平成23年 6月 新司法試験短答式試験合格
- ◆平成23年11月 公認会計士試験合格

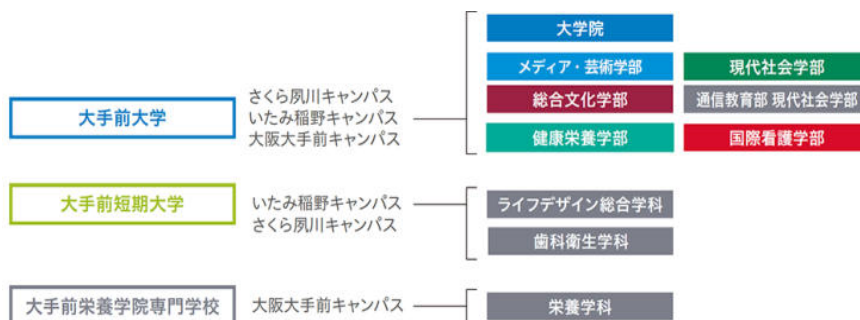
自己紹介④

(主な資格－IT系・各種検定)

- ◆平成 3年 6月 第一種情報処理技術者試験合格
- ◆平成21年 6月 システム監査技術者試験合格
- ◆平成21年12月 ITストラテジスト試験合格
- ◆平成22年 6月 情報セキュリティスペシャリスト試験合格
- ◆平成22年12月 ネットワークスペシャリスト試験合格
- ◆平成29年12月 情報処理安全確保支援士試験合格
- ◆平成 7年11月 秘書技能検定 1級合格
- ◆平成11年 1月 色彩検定 1級合格
- ◆平成17年 5月 TOEIC最高スコア 965

大手前学園の概要

学部・学科 等



※いたみ稲野キャンパスは、さくら夙川キャンパスに統合予定(2021年4月より)

在学生・教職員数

在学生数(2020年5月現在)

- ・大手前大学・大学院 2,995人
(通信教育部 2,090人)
- ・大手前短期大学 476人
- ・大手前栄養学院専門学校 155人(2019年5月現在)

教員数(2019年5月現在)

- ・大手前大学・大学院 108人
 - ・大手前短期大学 22人(2020年5月現在)
 - ・大手前栄養学院専門学校 15人
- 他に、非常勤教員が多数

職員数(2020年5月現在) 151人

9

特徴

人数的には中規模校
(学生数合計3,626人、教職員数合計296人)

留学生は少ない
短大の1回生は1人だけ(ベトナム)

実習科目中心の学部・学科が多い
健康栄養・国際看護・歯科衛生・栄養学院

通信教育部がある
eラーニングシステム等のノウハウ有

10

eラーニングシステム「el-Campus」

2010年の通信教育部の開設に合わせて導入

授業・課題提出・連絡事項等をオンラインで実施可能

通学課程でも導入されていたが、これまでは履修登録・成績通知・出欠管理等での利用が主

システムは独自開発
クラウドサービス(ニフクラ)上で運用

11

「el-Campus」の機能①

1 「el-Campus」へログイン



「el-Campus」へアクセスしログインします。

2 「el-Campus」トップページ



「公開掲示板」で、学生同士の情報交換や交流することができます。

3 科目TOP



授業を受けるのも、質問をするのも、クリックひとつで簡単にできます。

12

「el-Campus」の機能②

4 授業



わからなかった部分を繰り返し学ぶことができます。

5 課題



各回・単ごとの確認テストやレポートで、学修の理解度、習熟度を確認しながら学修を進められます。

6 単位修得試験/ レポート提出



レポート提出も、試験を受けることも、オンラインでできます。

13

コロナ禍への対応

学年開始前後の諸行事

2020年2月に実施済

- ・在校生向け健康診断
- ・新入生向け入学前ガイダンス

中止となった行事

- ・入学式
- ・新入生向け健康診断(8月に実施)
- ・新入生向け歓迎行事

規模を縮小して実施された行事

- ・卒業式 → 学生・教職員のみによる卒業証書授与
- ・新入生向けガイダンス → 分散して半日開催(4/8)

15

緊急事態宣言(4/8)への対応

臨時休業

- ・2020年4月11日(土)~5月6日(水)

休業期間中は学生・学外者(郵便・各種配達を除く)は
キャンパス内立入禁止

教職員については、必要最小限度の立ち入りは可能

休業期間中(約3コマ)は、適宜、補講を実施
従来より、15コマ中3コマはレポート提出等による補講を
認めるルールがあった。

16

補講の実施(5/6まで)

どのように実施するかは、基本的に教員任せ

講義系科目

el-Campusの機能を利用してレポート課題を出す教員が多かった

- 学生の負担増
- テキストを購入していない
- 学生のPC保有率が70%程度しかない

実習・演習系科目

遠隔でできる部分だけを先に実施 or
当面(対面授業開始まで)授業を見送り

17

大学(短大)の学生向けサポート

テキストの購入

- ・必修科目については、4月下旬に全学生に送付
- ・その他の科目については、5月中に生協で通信販売

PCの貸し出し

- ・PCを未保有の学生向けに全学で200台のレンタルPCを確保し、希望する学生に貸出。(有料)

学習の支援

- ・「学習支援センター」のスタッフを増員して対応

資金支援

- ・特別支援奨学金として全学生に5万円を送金(5月)
- ・貸与型の無利子奨学金(10万円)の拡充

18

大学(短大)の教員向けサポート

ハード面

- ・研究室のノートPCの学外持ち出しを認める



各種研修の実施(対面、非対面)

- ・el-Campusの操作研修
- ・PPTの音声付きファイルの作成方法
- ・Zoomの操作研修
- ・YouTubeへのmp4ファイルのアップロード方法

Zoomのproライセンスの配布

必要な教員は申請する。

19

非対面授業の実施(5/7~5/27)

立入禁止期間が5/27まで延長となる

この間の授業は、非対面(オンライン)で実施

- ・原則として、**正規の授業の時間割**にあわせて実施
※学生の生活パターンの維持のため
- ・時間中は教員は、学生の質問に対応できるように待機
- ・**Zoom**による非対面授業と、レポート課題等の併用
- ・インターネット環境の整っていない学生に対しては、不利にならないように、別途配慮する。

20

非対面授業の問題

テキストが届いていない学生への対応
テキストのスキャン画像をアップロード

インターネット環境の整っていない学生への対応
Zoomの他に、レポート課題等を併用する必要あり

Zoomの問題

- ・出席を確認する機能がない
→チャットに学籍番号・氏名を入力させる
- ・学生が顔を出したがない
→授業の最初のみ顔出しを求める
- ・画面共有ができない学生がいる
→教員がPPTスライドを操作して、学生は声だけを出す

21

教員の負担

ハード面の支援が無いに等しい

- ・2 in 1 のPCだけではオンライン授業に対応できない
- ・非常勤教員には何も支援がない
- ・通信費等も自腹

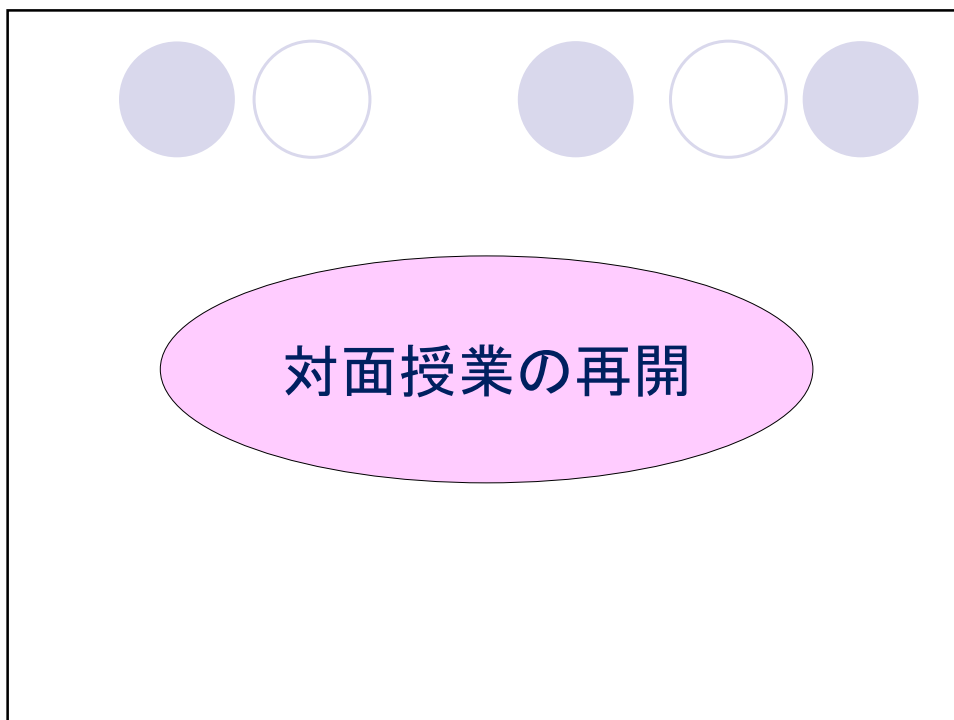
テキストのスキャン+アップロードの負担

授業スライドの作成+アップロードの負担

授業時間中の待機の必要

課題の採点・フィードバックの負担

22



対面授業の再開(6/1~)

6/1より一部授業で対面授業再開

ゼミ・実習系科目は原則対面、
講義・演習系科目は原則非対面のまま
講義系科目も個別に許可を得れば対面授業が可能

↓

約6割の授業で対面授業再開

学食は休業(秋学期に再開)

クラブ活動も停止(秋学期に制限付きで再開)

24

対面授業の再開後の状況

教室は1席ずつ空けて着席、教員の前の列も空ける



25

対面授業の再開後の状況

PC教室にはアクリル板も設置



26

対面授業の再開後の状況

学生ホールの状況



27

対面授業の再開後の状況

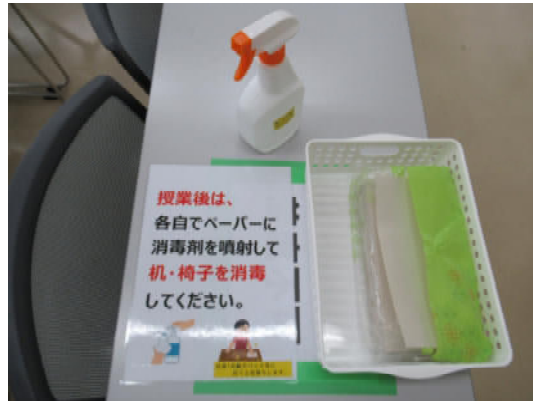
各教室に消毒液を設置



28

対面授業の再開後の状況

授業後は、各自机を消毒



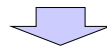
29

オープンキャンパス

5月～6月上旬にオンラインで2回開催

6月下旬よりリアルでのオープンキャンパスを実施

- ・完全予約制
- ・生徒＋保護者1名に限定
- ・時間の短縮
- ・キャンパス内の一方通行
- ・検温等の実施



オンライン、リアル合計で、例年並みの参加者を確保

30



参考文献・資料

- ・大手前大学HP
<https://www.otemae.ac.jp/>
- ・大手前短期大学HP
<https://college.otemae.ac.jp/>
- ・NIFCLOUD クラウド導入事例
eラーニングシステム「el-Campus(エルキャンパス)」
https://pfs.nifcloud.com/cs/catalog/cloud_caseinterview/catalog_120501000703_1.htm

31



ご清聴ありがとうございました。

32